

マスタインポート

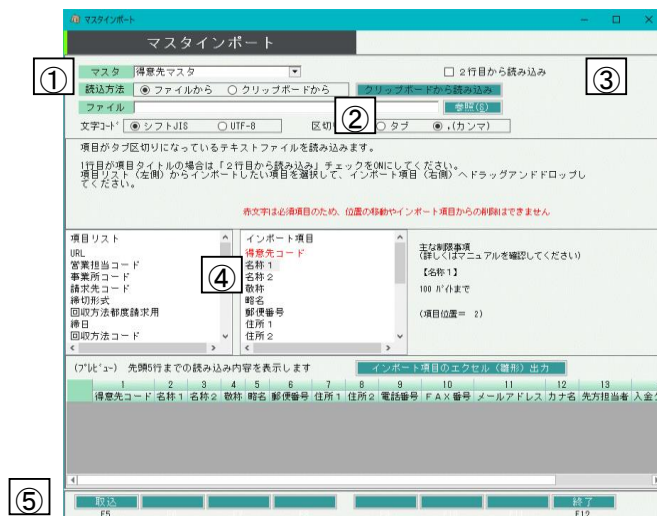
テキストファイルを読み込み各マスタに新規追加/変更を行います。
対応するファイルの形式はタブ区切りテキストファイルです。
マスタインポートできるマスタは以下です。

得意先マスタ、現場マスタ、仕入先マスタ、商品マスタ、単品マスタ
得意先別商品単価マスタ、現場別商品単価マスタ、口座マスタ

Point

- ・マスタインポートでは新規追加、変更ができますが削除はしないのでマスタデータの削除は各登録画面から行ってください。
- ・テキストファイルでは必ず先頭列に各マスタのコードを指定します。コードが対象マスタに未登録なら新規追加、登録済みなら変更を行います。
- ・全ての項目を指定していない場合、新規追加なら規定の値を設定します。変更なら指定した項目のみ変更します。

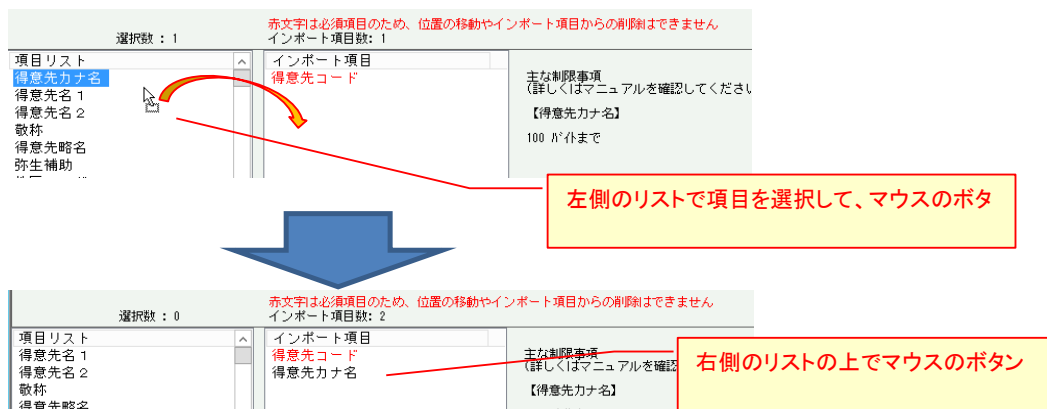
1) インポート手順(ファイルから)



※インポートファイルはあらかじめ用意してください。ファイルの形式はタブ区切りテキストファイルです。

- ①インポートするマスタを選択します。
- ②インポートするファイルを指定します。「参照」ボタンからファイルを選択することもできます。
- ③テキストファイルの1行目に項目名などを入れている場合は「2行目から読み込み」チェックをONにします。
- ④インポートする項目を指定します。インポートファイルの中に並んでいる順番で指定してください。

インポートする項目はドラッグアンドドロップで指定できます。
インポートする項目の上でマウスのボタンを押したまま、左側の「項目リスト」から右側の「インポート項目」まで引っ張り、そこでマウスのボタンを離すと項目が移動します。



Point

- ・インポートする項目は複数まとめて指定(ドラッグアンドドロップ)できます。
- ・右側の「インポート項目」リスト内でもドラッグアンドドロップにて項目の位置を移動できます。
- ・「インポート項目」に指定した項目を取り消す場合は、項目を選択してDeleteキーを押すか、左から右に(「インポート項目」から「項目リスト」に)ドラッグアンドドロップで項目を戻します。
- ・「インポート項目」リストに**赤文字**で表示されている項目は指定必須項目です。「インポート項目」からの削除や項目位置の変更はできません。
- ・インポートするファイル名とインポート項目を選択すると、参考として(プレビュー)欄にファイルから読み込んだ先頭の5行が表示されます。
- ・文字コードは得意先、現場、仕入先、商品、単品マスタの場合のみ選択できます。それ以外のマスタは「シフトJIS」固定です。

⑤「F5:取込」ボタンをクリックするとインポートが始まります。

Point

- ・途中でエラーが発生した場合は全件インポートが中止されます。エラー原因を取り除いて再度実行してください。

2) インポートファイルの作成方法

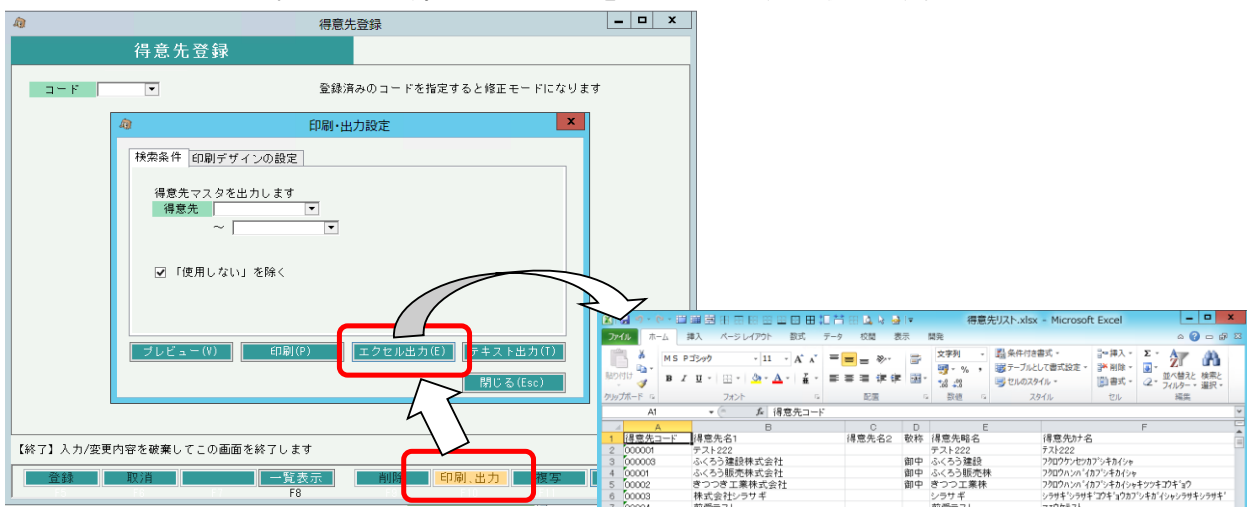
インポートファイルはタブ区切りテキストファイルのため、エクセルで作成するのが便利です。

①エクセルで項目を並べたレイアウトを作成します。

各マスタのコード等の必須項目と、登録・更新したい項目のみ用意します。

(インポートできる項目は各マスタによって変わります。後頁にある各マスタのレイアウト説明を参照してください)

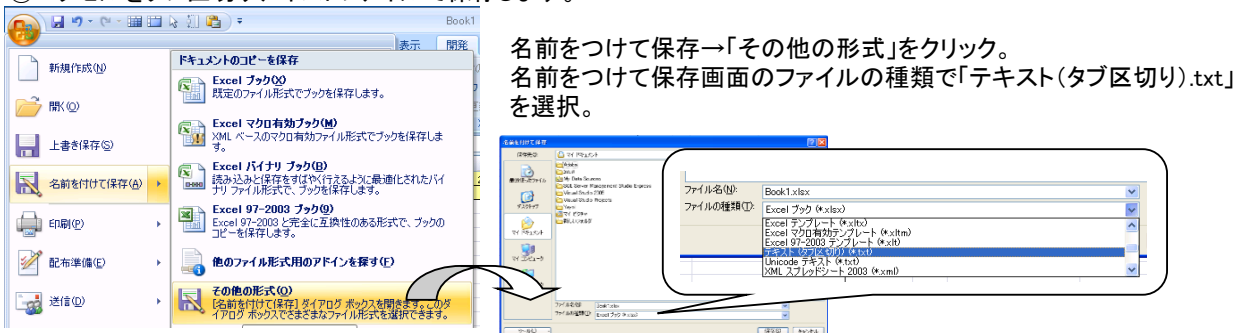
レイアウトの作成は各マスタの登録画面からデータをエクセル出力すると便利です。



注意: セルの形式が「標準」の場合、0001と入力すると1に変換されてしまいますのでセルの設定を「文字列」に変更してください。

②インポートするデータを入力します。(上の画像の場合は3行目からがインポートされるデータ)

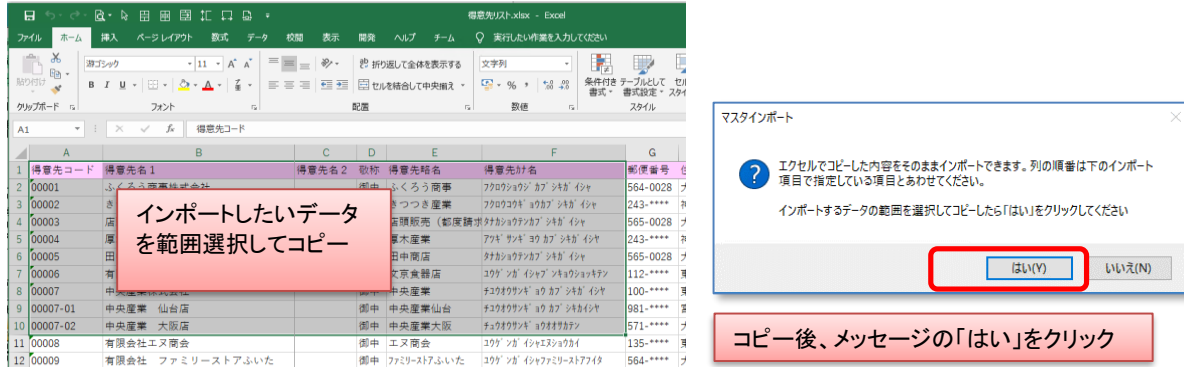
③エクセルをタブ区切りテキストファイルで保存します。



3) インポート手順(クリップボードから)

エクセルのデータをコピーした内容をそのままインポートできます。

- ①インポートするマスタを選択します。
- ②読み込み方法「クリップボードから」を選択します。
- ③「クリップボードから読み込み」ボタンをクリックします。確認メッセージが表示されます。
- ④確認メッセージに従って、あらかじめ用意したエクセルのデータ範囲を選択してコピーします。



- ⑤テキストファイルの1行目に項目名などを入れている場合は「2行目から読み込み」チェックをONにします。
- ⑥インポートする項目を指定します。
- ⑦「F5:取込」ボタンをクリックするとインポートが始まります。

4) インポート共通仕様

- ・ インポートできるファイル形式は「タブ区切りテキストファイル」のみです。
- ・ インポートファイルの項目の並びで、インポート画面の「インポート項目」に指定してください。
- ・ ファイルの1行目に項目名などを入れている場合は「2行目から読み込み」チェックをONにしてください。
- ・ 「インポート項目」リストの先頭には赤文字で指定必須項目が設定されてます。これを変更・削除はできません。また、インポートファイルでは必ず先頭(左側)項目に必須項目を指定してください。(得意先別商品単価マスタでは1番目、2番目にそれぞれ得意先コード、商品コードを指定するなど、マスタによって変わります。)
- ・ 登録済データの場合は指定項目のみ変更されます。登録済みの別項目と新しい設定内容が組み合わせ不可の場合はエラーになります。未登録データの場合は指定外の項目には規定値を登録します。
- ・ 1データ1行のため、項目に改行を含む値は設定できません。(登録画面でも改行は入力できません)
- ・ 両端が「”(ダブルクォーテーション)だった場合は「”」を除外してインポートします。
- ・ 半角の「'(シングルクォーテーション)」は全角に変換してインポートします。ただし、以下の場合はエラーになります。
 - 半角文字指定項目に存在する場合はエラー
 - 全角に変換後指定バイト数を越えた場合はエラー
- ・ 文字指定項目で指定バイト数を越えている場合は指定バイト数を越えた分を切り捨ててインポートします。
- ・ 文字指定項目は両端の空白はカットしてインポートします。
- ・ 項目IDを指定した場合、「空白可能」の項目以外はすべて値を指定する必要があります。
- ・ 「インポート項目のエクセル(雛形)出力」ボタンをクリックすると、指定している項目が指定している並びでエクセルに出力されます。出力されたエクセルにデータを設定してインポートできます。

5) マスタ別インポート仕様

次ページ以降を参照してください。

◆得意先インポートデータ 特別仕様

- ・弥生補助は運用設定で会計ソフトに「弥生会計」を設定時のみ指定可。
- ・奉行取引先は運用設定で会計ソフトに「奉行」を設定時のみ指定可。
- ・請求先として使用しない得意先の場合、項目によっては請求先の値で上書きされます。
 上書 請求先として使用しない得意先(得意先コード ≠ 請求先コード)の場合、請求先の値で上書きされます。
 無効 請求先として使用しない得意先(得意先コード ≠ 請求先コード)の場合、空白または0で更新されます。

インポートする項目に含まれる場合は請求先として使用する/しないにかかわらずエラーチェックが行われます。

請求先として使用しない得意先をインポートする場合は、上書・無効の項目はインポートを行わないか、チェックを通るような正しい値を設定してください。

- ・ログイン担当者が他の事業所データの更新権限がない場合(担当者登録の「権限」が「なし」の設定)、他事業所の得意先を追加・変更できません。

◆得意先インポートデータ レイアウト説明

得意先マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
得意先コード	半角文字のみ。14バイトまで。	○	
名称1	100バイトまで	○	「名称なし」の文字
名称2	100バイトまで		空白
敬称	4バイトまで		空白
略名	20バイトまで	○	得意先名1を20バイトで切断
郵便番号	8バイトまで		空白
住所1	100バイトまで		空白
住所2	100バイトまで		空白
電話番号	15バイトまで		空白
FAX番号	15バイトまで		空白
メールアドレス	50バイトまで		空白
URL	50バイトまで		空白
カナ名	100バイトまで		空白
ご担当者	20バイトまで		空白
営業担当コード	登録済みの担当者コードを指定	○	ログイン担当者コード
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定	○	ログイン担当者の事業所コード
請求先コード	自得意先コードまたは、請求先に指定 別得意先の得意先コード	○	得意先コード
入金グループ	上書 10バイトまで		空白
締切形式	上書 数字を指定。0:月締め 2:都度請求	○	0(月締め)
回収方法コード 都度請求用	上書 締切形式が都度請求の場合の回収方法コード。 登録済みの回収方法コードを指定		登録済みの最小回収 方法コード
締日1	上書 数字を指定。月締めの場合1~27または99(末 週締めの場合、91~97、都度の場合0	○	99
回収方法コード1	上書 登録済みの回収方法コードを指定		登録済みの最小回収 方法コード
中間決算月日	上書 数字4桁 yymm形式 で指定		空白
中間決算 回収方法コード	上書 登録済みの回収方法コードを指定		登録済みの最小回収 方法コード
本決算月日	上書 数字4桁 yymm形式 で指定		空白
本決算 回収方法コード	上書 登録済みの回収方法コードを指定		登録済みの最小回収 方法コード
現掛区分	上書 数字を指定。1:掛売上 2:現金売上	○	1(掛売上)
手数料負担区分	上書 数値を指定。0:当方 1:先方	○	0(当方)
手形サイト	上書 数値を指定。0~999	○	0
請求書種類	上書 数値を指定。0=不要 1:標準	○	1(標準)
得意先種別	上書 数値を指定。0:通常得意先 1:自社	○	0(通常得意先)
金額端数区分	上書 数値を指定。0:切捨 1:切上 2:四捨五入	○	0(切捨)

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
税処理区分	上書 数字を指定。 0:請求時外税 1:伝票毎外税 9:税計算なし	○	0(請求時外税)
現場別請求時外税	数字を指定 0:しない 1:する		0(しない)
税端数区分	上書 数値を指定。0:切捨 1:切上 2:四捨五入	○	0(切捨)
口座コード	上書 登録済みの口座コードを指定		空白
弥生補助	上書 24バイトまで 同じ補助を設定している請求先が存在する場合は警告 ※Shift_JIS文字のみ設定可能		(項目IDに得意先名1の指定あり&項目IDに弥生補助を指定していない場合のみ) 得意先名1を24バイトで切断
奉行取引先	上書 半角文字のみ。13バイトまで		空白
相殺仕入先コード	※1 登録済みの仕入先コードを指定		空白
振込依頼人名	※2 銀行の振込依頼人名のカナを指定		空白
FB振替依頼	※2 数字を指定。0:しない 1:する	○	0(しない)
引落口座指定	※2 数字を指定。 0=取引口座を使用、1=得意先で設定	○	0(取引口座を使用)
引落銀行コード	※2 半角数字4桁		空白
引落銀行名	※2 半角15桁まで		空白
引落支店コード	※2 半角数字3桁		空白
引落支店名	※2 半角15桁まで		空白
引落口座種別	※2 数字を指定。1:普通、2:当座	○	2(当座)
引落口座番号	※2 半角数字7桁		空白
引落口座名義	※2 半角30桁まで		空白
与信常備 終了日	※1 日付を指定。yyyymmdd		空白
与信常備 限度額	※1 数値を指定。0~999999999999	○	0
与信臨時 終了日	※1 日付を指定。yyyymmdd		空白
与信臨時 限度額	※1 数値を指定。0~999999999999	○	0
保証請求区分	数値を指定。 0=出庫時 1=入庫時 2=無効	○	1(入庫時)
納品書種類	数値を指定。0:不要 1:標準	○	1(標準)
貸渡書種類	数値を指定。0:不要 1:標準	○	1(標準)
出荷指示書種類	数値を指定。0:不要 1:標準	○	1(標準)
得意先分類コード	登録済みの得意先分類コードを指定		空白
得意先区分1	半角1文字のみ		空白
得意先区分2	半角1文字のみ		空白
得意先区分3	半角1文字のみ		空白
得意先区分4	半角1文字のみ		空白
得意先区分5	半角1文字のみ		空白
販売単価種類	数値を指定。 0=標準売上単価 1~4=売上単価1~4 5=売上原単価	○	0(標準売上単価)
販売単価掛率	数字を指定。0~255	○	100
レンタル単価種類	数値を指定。 0=標準売上単価 1~4=売上単価1~4 5=売上原単価	○	0(標準売上単価)
レンタル単価掛率	数字を指定。0~255	○	100
備考	40バイトまで		空白
備考2	40バイトまで		空白
備考3	40バイトまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない 1:使用する 2:売上停止	○	1(使用する)

※1 請求先ではない得意先の場合、インポートした内容に関係なく空白または0が登録されます。
請求先として使用する得意先の場合、インポートした内容が登録されます。

◆現場インポートデータ 特別仕様

- ・弥生補助は運用設定で会計ソフトに「弥生会計」を設定時のみ指定可。
- ・奉行取引先は運用設定で会計ソフトに「奉行」を設定時のみ指定可。
- ・ログイン担当者が他の事業所データの更新権限がない場合(担当者登録の「権限」が「なし」の設定)、他事業所の現場を追加・変更できません。

◆現場インポートデータ レイアウト説明

現場マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
得意先コード	登録済みの登録コードを指定。指定必須	○	
現場コード	半角文字のみ。6バイトのみ。	○	
現場カナ名	100バイトまで		空白
現場名1	100バイトまで	○	「名称なし」の文字
現場名2	100バイトまで		空白
現場略名	20バイトまで	○	現場名1を20バイトで切断
郵便番号	8バイトまで		空白
住所1	100バイトまで		空白
住所2	100バイトまで		空白
連絡先1	15バイトまで		空白
連絡先2	15バイトまで		空白
連絡先3	15バイトまで		空白
メールアドレス1	50バイトまで		空白
メールアドレス2	50バイトまで		空白
メールアドレス3	50バイトまで		空白
ご担当者	20バイトまで		空白
備考	40バイトまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない 1:使用する 2:売上停止	○	1(使用する)

◆仕入先インポートデータ 特別仕様

- ・弥生補助は運用設定で会計ソフトに「弥生会計」を設定時のみ指定可。
- ・奉行取引先は運用設定で会計ソフトに「奉行」を設定時のみ指定可。
- ・支払先として使用しない仕入先の場合、項目によっては支払先の値で上書きされたりします。
 上書 支払先として使用しない仕入先(仕入先コード ≠ 支払先コード)の場合、支払先の値で上書きされます。
 無効 支払先として使用しない仕入先(仕入先コード ≠ 支払先コード)の場合、空白または0で更新されます。

インポートする項目に含まれる場合は支払先として使用する/しないにかかわらずエラーチェックが行われます。

支払先として使用しない支払先をインポートする場合は、上書・無効の項目はインポートを行わないか、チェックを通るような正しい値を設定してください。

◆仕入先インポートデータ レイアウト説明

仕入先マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
仕入先コード	半角文字のみ。14バイトまで。	○	
仕入先名1	100バイトまで	○	「名称なし」の文字
仕入先名2	100バイトまで		空白
敬称	4バイトまで		空白
仕入先略名	20バイトまで	○	仕入先名1を20バイトで切断
郵便番号	8バイトまで		空白
住所1	100バイトまで		空白
住所2	100バイトまで		空白
電話番号	15バイトまで		空白
FAX番号	15バイトまで		空白
メールアドレス	50バイトまで		空白
URL	50バイトまで		空白
仕入先カナ名	100バイトまで		空白
ご担当者	20バイトまで		空白
営業担当コード	登録済みの担当者コードを指定	○	ログイン担当者コード
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定	○	ログイン担当者の事業所コード
支払先コード	自仕入先コードまたは登録済みの支払先コードを指定	○	自仕入先コード
締切形式	上書 数字を指定。0:月締め 2:都度支払	○	0(月締め)
決済方法コード 都度請求用	上書 回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※1	登録済み回収・決済方法コードの最小値
締日	上書 数字を指定。月締めの場合1~27または99(末日)、都度の場合0	○	99
決済方法コード	上書 回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※1	登録済み回収・決済方法コードの最小値
現掛区分	数字を指定。 1:掛仕入 2:現金仕入	※1	1(掛仕入)
手数料負担区分	数値を指定。0:当方 1:先方	○	1(先方)
手形サイト	数値を指定。0~999	○	0
仕入先種別	上書 数値を指定。0:通常仕入先 1:自社	○	0(通常仕入先)
金額端数区分	数値を指定。0:切捨 1:切上 2:四捨五入	○	0(切捨)
税処理区分	数字を指定。 0:支払時外税 1:伝票毎外税 2:伝票毎内税 3:伝票明細毎外税 9:税計算なし	○	0(切捨)
税端数区分	数値を指定。0:切捨 1:切上 2:四捨五入	○	1(使用する)
口座コード	登録済みの口座コードを指定		空白
弥生補助	上書 24バイトまで 同じ補助を設定している支払先が存在する場合は警告 ※Shift_JIS文字のみ設定可能		(仕入先名1をインポートしている & 弥生補助をインポートしていない場合のみ) 仕入先名1を24バイトで切断
奉行取引先	上書 半角文字のみ。13バイトまで。		空白

項目名	制限など	入力 必須	項目指定しない場合の追加時初期値
相殺得意先コード ^{※1}	無効 登録済みの得意先コードを指定		空白
単価種類	数値を指定。 0:標準売上単価 1:標準仕入単価 2:標準原価単価	○	1(標準仕入単価)
単価掛率	数字を指定。0~255	○	100
注文書種類	数値を指定。0:不要 1:標準	○	1(標準)
仕入先分類コード ^{※2}	登録済みの仕入先分類コードを指定		空白
仕入先区分1	半角1文字のみ		空白
仕入先区分2	半角1文字のみ		空白
仕入先区分3	半角1文字のみ		空白
仕入先区分4	半角1文字のみ		空白
仕入先区分5	半角1文字のみ		空白
備考	40バイトまで		空白
備考2	40バイトまで		空白
備考3	40バイトまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない 1:使用する 2:仕入停止	○	1(使用する)
FB作成区分 ※2	数字を指定。0:作成しない 1:作成する	○	0(作成しない)
FB取引銀行番号	数字4バイトまで。 足りない場合は左0埋めされます。		空白
FB銀行名	30バイトまで		空白
FB銀行カナ	15バイトまで		空白
FB銀行支店番号	数字3バイトまで。 足りない場合は左0埋めされます。		空白
FB銀行支店名	30バイトまで		空白
FB銀行支店カナ	15バイトまで		空白
FB口座番号	数字7バイトまで。 足りない場合は左0埋めされます。		空白
FB口座種別	数字を指定。1:当座 2:普通	○	1(当座)
FB口座名義カナ	30バイトまで		空白
自社口座との関係	数字を指定。 0:同行同店、1:同行他店、2:他行		2(他行)
FB手数料計算区分	数字を指定。0:自動、1:固定 手数料負担が「先方」の場合のみ指定有効 「当方」の場合は0:自動に固定されます	○	0(自動)
FB手数料	数値を指定 0~999999 FB手数料計算区分が「1:固定」のみ指定有効 「0:自動」の場合は0に固定されます	○	0
FB振込方法	数字を指定 0=電信、1=文書	○	0(電信)

※1 関連する締日、中間決算日、本決算日を入力した場合は入力必須。
都度支払用は締切形式が都度支払の場合、必須入力。

※2 FB作成区分～FB振込方法までは未払金管理オプションを利用時のみ表示されます。

◆商品インポートデータ 特別仕様

- ・ログイン担当者が他の事業所データの更新権限がない場合(担当者登録の「権限」が「なし」の設定)、他事業所の商品を追加・変更できません。

◆商品インポートデータ レイアウト説明

商品マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
商品コード [*]	半角文字のみ。14バイトまで。	○	
商品カナ名	40バイトまで		空白
品名	40バイトまで	○	「(名称なし)」の文字
商品略名	20バイトまで	○	品名を20バイトで切断
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定		空白
商品分類コード ¹	登録済みの商品分類1コードを指定	○	最小の商品分類1コード
商品分類コード ²	登録済みの商品分類2コードを指定		""
商品分類コード ³	登録済みの商品分類3コードを指定		""
商品種別	登録済みの商品種別コードを指定	○	"141"(月極日割)
機材タイプ	数字を指定。 0:建機・その他 1:車両	○	0(建機・その他)
在庫管理要否	「不要」か「必要」のいずれかを指定	○	"必要"
単品管理	数字を指定。 0:しない 1:する	○	1(する)
諸経費区分	数字を指定。 0:通常商品 1:諸経費商品	※2	0
奉行_借方科目	半角文字のみ。4バイトまで 諸経費区分=1の場合は必須 諸経費区分=0の場合は指定無効	※2	空白
奉行_借方補助使用フラグ [*]	借方補助を使用する/しないを数字を指定。 0:使用しない 1:使用する 諸経費区分=1の場合のみ指定有効	※2	0
奉行_借方補助	半角文字のみ。4バイトまで 奉行_借方補助使用フラグ=1の場合は必須 奉行_借方補助使用フラグ=0の場合は指定無効	※2	空白
弥生_借方科目	24バイトまで 諸経費区分=1の場合は必須 諸経費区分=0の場合は指定無効	※2	空白
弥生_借方補助使用フラグ [*]	借方補助を使用する/しないを数字を指定。 0:使用しない 1:使用する 諸経費区分=1の場合のみ指定有効	※2	0
弥生_借方補助	24バイトまで 弥生_借方補助使用フラグ=1の場合は必須 弥生_借方補助使用フラグ=0の場合は指定無効	※2	空白
商品区分1	半角1文字のみ		空白
商品区分2	半角1文字のみ		空白
商品区分3	半角1文字のみ		空白
商品区分4	半角1文字のみ		空白
商品区分5	半角1文字のみ		空白
課税区分売上コード [*]	登録済みの課税区分コード(売上)を指定 A2:課税売上 A9:非課税売上	○	"A2"
課税区分仕入コード [*]	登録済みの課税区分コード(仕入)を指定 Q2:課税仕入 Q9:非課税仕入	○	"Q2"
課税区分売上コード [*] (補償料)	登録済みの課税区分コード(売上)を指定 A2:課税売上 A9:非課税売上	○	"A2"
棚卸評価法	数字を指定。 ※単品管理する商品は在庫単価のみ 指定可能 1:最終仕入 12:倉庫別移動平均 3:在庫単価	○	運用設定マスタの設定値
販売原価計算法	数字を指定。 0:標準原価 1:最終仕入 12:倉庫別移動平均	○	運用設定マスタの指定値

項目名	制限など	入力 必須	項目指定しない場合の追加時初期値
補償料タイプ	補償料の算出方法を指定 0:定率 1:定額(=補償料単価を使用)	○	1(定額)
補償料率	補償料タイプで「定率」を選択した場合に 使用する補償料率(0~255)	○	0
保証日数	数字を指定(0~99)	○	0
[販売]標準原価単価(税抜) [販売]標準仕入単価(税抜) [販売]標準売上単価(税抜) [販売]売上単価1(税抜) [販売]売上単価2(税抜) [販売]売上単価3(税抜) [販売]売上単価4(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
[基本]標準原価単価(税抜) [基本]売上単価1(税抜) [基本]売上単価2(税抜) [基本]売上単価3(税抜) [基本]売上単価4(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
[補償]標準売上単価(税抜) [補償]売上単価1(税抜) [補償]売上単価2(税抜) [補償]売上単価3(税抜) [補償]売上単価4(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
[レンタル_一括]標準原価単価(税抜) [レンタル_一括]標準売上単価(税抜) [レンタル_一括]売上単価1(税抜) [レンタル_一括]売上単価2(税抜) [レンタル_一括]売上単価3(税抜) [レンタル_一括]売上単価4(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
[レンタル_日]標準原価単価(税抜) [レンタル_日]標準売上単価(税抜) [レンタル_日]売上単価1(税抜) [レンタル_日]売上単価2(税抜) [レンタル_日]売上単価3(税抜) [レンタル_日]売上単価4(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
[レンタル_月]標準原価単価(税抜) [レンタル_月]標準売上単価(税抜) [レンタル_月]売上単価1(税抜) [レンタル_月]売上単価2(税抜) [レンタル_月]売上単価3(税抜) [レンタル_月]売上単価4(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
減失単価(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
在庫単価(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
単位	4バイトまで		空白
備考	40バイトまで		空白
備考2	40バイトまで		空白
備考3	40バイトまで		空白
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定		空白
仕入先コード	登録済みの仕入先コードを指定		空白
単位重量	数値を指定。 0~9999999	○	0
金額端数区分	数字を指定。 0:切捨 1:切上 2:四捨五入		2(する)
掛率使用要否	「不要」か「必要」のいずれかを指定	○	”必要”
画像パス	500バイト(全角250文字)まで		空白
コメント	500バイト(全角250文字)まで		空白
貸渡書印刷区分	数字を指定。 0=印刷しない 1=する	○	1(印刷する)
出荷指示書印刷区分	数字を指定。 0=印刷しない 1=する	○	1(印刷する)
使用区分	数字を指定。 0=使用しない 1=使用する	○	1(使用する)

◆単品マスタインポートデータ 特別仕様

・商品マスタの機材タイプが「建機・その他」の商品の場合、所属事業所～車色 までの項目は無視されます。

※1 新しく単品を追加される場合は、「初期倉庫コード」も入力必須となりますのでご注意ください。
事業所マスタの倉庫コードを設定するか、初期倉庫コードををインポートデータに入れてください。

◆単品マスタインポートデータ レイアウト説明

単品マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力 必須	項目指定しない場合の追加時初期値
商品コード	半角文字のみ。14バイトまで。	○	
単品管理番号	20バイトまで。	○	
在庫登録日	日付を指定。yyyymmdd		運用設定「在庫開始日」
初期倉庫コード	登録済みの倉庫コードを指定	※1	ログイン担当者の事業所マスタの倉庫コード
検査実施日	日付を指定。yyyymmdd		空白
次回検査日	日付を指定。yyyymmdd		空白
在庫金額	数値を指定。0～999999999	○	0
取得日	日付を指定。yyyymmdd		空白
取得価格	数値を指定。0～999999999	○	0
耐用年数	数値を指定。0～100	○	0
除却日	日付を指定。yyyymmdd		空白
売上済	数字を指定。0:売上済みではない 1:売上済み	○	0
メーカー	20バイトまで		空白
型式	20バイトまで		空白
シリアルNo	20バイトまで		空白
販売店	20バイトまで		空白
所属事業所	車両のみ 登録済みの事業所コードを指定		空白
車種	車両のみ 数字を指定 0:関係なし 1:乗用車 2:マイクロバス 3:トラック 4:特殊用途車 5:二輪車	○	機材の場合、0 車両の場合、1(0指定不可)
軽自動車フラグ	車両のみ 数字を指定 0:関係なし 1:普通車 2:軽自動車	○	機材の場合、0 車両の場合、1(0指定不可)
ナンバープレート	車両のみ 20バイトまで		空白
車名	車両のみ 20バイトまで		空白
車色	車両のみ 10バイトまで		空白
コメント	500バイトまで		空白

◆得意先別商品単価インポートデータ 特別仕様

◆得意先別商品単価インポートデータ レイアウト説明

得意先別商品単価マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力 必須	項目指定しない場合の追加時初期値
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定	○	
商品コード	登録済みの商品コードを指定	○	
販売単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0
一括単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0
日単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0
月単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0
基本料単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0
補償料単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0

◆現場別商品単価インポートデータ 特別仕様

◆現場別商品単価インポートデータ レイアウト説明

現場別商品単価マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力 必須	項目指定しない場合の追加時初期値
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定	○	
現場コード	登録済みの現場コードを指定	○	
商品コード	登録済みの商品コードを指定	○	
販売単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0
一括単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0
日単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0
月単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0
基本料単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0
補償料単価(税抜)	数値を指定。0～9999999	○	0

◆口座インポートデータ 特別仕様

◆口座インポートデータ レイアウト説明

口座マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力 必須	項目指定しない場合の追加時初期値
口座コード	半角文字のみ。7バイトまで。	○	
口座名	30バイトまで		“(名称なし)”
銀行コード	4バイト。数字のみ		空白
支店コード	3バイト。数字のみ		空白
口座種別	数字を指定。 1:普通 2:当座	○	2(当座)
口座番号	10バイトまで。数字のみ		空白
銀行カナ名	15バイトまで。 全銀フォーマットで使用可能な文字のみ		空白
支店カナ名	15バイトまで。 全銀フォーマットで使用可能な文字のみ		空白
口座カナ名義	20バイトまで 全銀フォーマットで使用可能な文字のみ		空白
振込依頼人コード	10バイトまで。数字のみ		空白
委託者コード	10バイトまで。数字のみ		空白
委託者名	40バイトまで 全銀フォーマットで使用可能な文字のみ		空白 空白
振替依頼ファイル名	20バイトまで		空白
弥生補助	24バイトまで		空白
奉行補助	4バイトまで		空白
大臣補助	4バイトまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない 1:使用する	○	1(使用する)